

保護者等からの事業所評価の集計結果 児童発達支援（公表）

公表：令和3年3月31日

様式4

事業所名：子ども育ちの家「て・い・く」

保護者総数8人 回収数4人 割合50%

		チェック表	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動スペースは十分に確保されていますか。	4				なし	空地を整備し、砂場、トンネル、丸太、ミニ菜園など遊びの環境を充実しました。
	②	職員の人数や専門性は適切でしょうか。	3			1	〃	支援体制とスキルの向上に向け研修を充実します。
	③	活動スペースは、子どもたちに分かりやすい構造化された空間になっているか。また、子どもの特性に応じ、事業所の設備等は、安全面や視覚支援等の配慮が適切になされているでしょうか。	4				〃	児童発達支援の部屋と放課後等デイの部屋を分けており、各々で適切な環境づくりを心掛けています。
	④	砂場やトンネル、菜園等を空地内に設置し、遊びの工夫や収穫の体験を取り入れています。このような環境づくりはお子様の療育に役立ちますでしょうか？	4				〃	係や当番を決め、毎日清掃をしています。又、室内や屋外ともに季節やニーズにおいて環境を整えています。
適切な支援の提供	⑤	子どもさんや保護者のニーズ、課題が適切に把握された上で、児童発達支援計画が作成されていますでしょうか。	4				〃	モニタリングや連携会議で今取り組む課題等について把握し作成しています。
	⑥	児童発達支援計画には、子どもさんに必要な発達支援の目標や幼・保育園等との連携など、子どもの支援に欠かせない具体的な項目や取り組みが行われていますでしょうか。	4				〃	契約時に個別支援計画の様式を提示し、各項目について詳細に説明します。6箇月のモニタリング以外にも連絡帳やEメールでその日のうちに気付き等をお知らせします。
	⑦	子どもたちの創造性や興味・関心を深めるために、社会体験を重視した活動プログラムが提供されていますでしょうか。	4				〃	週・月の予定表をプリントやメールで配付し、連絡帳でも様子を伝えています。
	⑧	活動プログラムに季節感や独自行事を取り入れるなど、子どもたちの興味や関心に応じて内容が工夫されていますでしょうか。	4				〃	各々の特性に沿った必要な活動、また、体験してほしい活動を季節等を考慮して取り組んでいます。
	⑨	契約時に運営規程や利用者負担等について丁寧な説明が行われたでしょうか。	4				〃	今後とも丁寧で分かりやすい説明と資料の提供に努めます。

保護者への説明	⑩	事業所の運営方針（療育）や児童発達支援の提供すべき支援について十分な説明があり、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援方針が提供されましたでしょうか。	4	1			〃	「て・い・く」便りやHP等を活用し、事業所の療育方針や熊本市手をつなぐ育成会の理念を十分ご理解いただけるように努めます。
	⑪	保護者に対して、ご家庭における支援等についてペアレント・トレーニングの研修会等を開くなど、情報を提供し連携した取り組みが行われているでしょうか。	4				〃	今年度はコロナ禍ということもあり、研修会等の開催には至りませんでした。しかし今後は形を考えながら保護者との連携及び合同研修会を充実していきたいと思えます。
	⑫	日頃から、子どもの状況を連絡帳等を活用して保護者に伝え、健康や発達の状況、課題等について共通理解ができていますでしょうか。	3				〃	連絡帳だけでなく、活動の様子はEメールや画像等でも提供していきます。
	⑬	コロナ禍の下、感染拡大防止のための対策を講じておりますが、来所や活動内容に不安を感じることはなかったでしょうか。	2	1		1	〃	コロナ禍という中、最大限の対策を講じ、実行しました。今後も気を緩めることなく、継続していきます。